

**UNITE
FOR
GOOD**

やらまいか

クラブテーマ:もっとロータリーを楽しもう!

会長／笠原盛泰 幹事／土井昌司 会報委員会／井澤秀明 田中健一 梅村剛央

例会場／毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所 TEL0533-86-4101

事務局／豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889 Email:hoirc@sala.or.jp

本年度第12回 通算1807回 2025年9月30日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	5/14 修正出席率
		73名	44名	68.8%	71.4%

ゲスト：地区会員増強委員会委員長 木所壮太さん(豊橋東) ビジター：(なし)

★会長あいさつ

笠原盛泰会長



こんにちは。
9月末、明日
から10月で
大変お忙しい
中、今日も例
会ご出席あり
がとうござい

ます。

今日は会員増強委員会担当ということで、ゲストに豊橋東RCの木所さんにお越し頂いております。今年は豊橋東RCとご縁があります。職業奉仕例会でお呼びした小林佳雄さんは豊橋東RCです。会長の福井知裕さんは福井酒造の社長で、大変仲良くさせてもらっています。先週水曜日の豊橋東RCの例会に米山奨学生のテソ君が招待をされました。豊橋東RCもモンゴルからの奨学生を預かられているそうです。テソ君が卓話をするので、福井会長から来てくださいと連絡をもらって出席しました。会場はエムキャンパスで行われ、60人ぐらい出席されていて、その中に女性会員が6名いらっしゃいました。とても和気あいあいと楽しい例会でした。テソ君の卓話の後で皆さん2時間ぐらい飲んで、楽しく懇親をされていました。たまには近隣のクラブを訪問して例会に出席することをお勧めします。

今年は、例会の出席率と会員増強ということを言っています。ロータリーとして永遠の課題が入会、出席、退会防止です。私は皆さんにも大変お世話に

なっているスポーツクラブの会員ビジネスをしています。まさに入会、出席、退会防止です。うちの社内では言っているのは、会員さんを3Aさせないことです。Aがつく3つの言葉は、飽きさせない、諦めさせない、呆れさせないです。飽きさせないは、常に工夫をして楽しませて、行かないと損だと思わせる。諦めさせないは、行くことが続くようにする。呆れさせないは、社員の態度やクラブの雰囲気が悪いとかならないようにすることです。この3つのAを会員維持のノウハウだとしています。ロータリーにも通じるところがあると思います。ロータリーもみんな楽しくと言うことと、飽きないように、諦めないように、呆れないように進めていきたいと思っています。今年度は70%以上の出席率を目指しています。10月は、ロータリー情報委員会の担当例会、親睦委員会の秋の行楽例会、米山奨学生のプレゼン例会もあります。3Aさせないように例会を楽しく進めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

★幹事報告

土井昌司幹事

例会臨時変更のお知らせ

10月6日ポリオ根絶コンペについて

★委員会報告

雑誌広報委員会 廣田篤委員長

ロータリーの友読みどころ紹介

ロータリー情報委員会 太田稔委員長

10月7日の担当例会について

★会員増強委員会担当例会

委員長あいさつ



山本博史委員長

こんにちは。
今日は会員増強の担当例会です。8月1日に、クラブ戦略委員会の池田

委員長と私の2名で地区会員増強セミナーを受けて参りました。内容については理解しをしていますが、詳しく重要なことを皆様に正しくお伝えするのは難しいと思い、地区会員増強委員会の木所委員長にお願いをしました。タイトルが「Grow Rotary」です。RIそして当地区ともに今年度は1に増強、2に増強、3も4も増強と言われおり、会員増強が重点課題と掲げられております。木所委員長の「Grow Rotary」のお話をしっかり聞いて頂いて、会員増強の重要性を皆様に改めて再認識して頂ければと思っています。よろしくお願いいたします。

卓話「Grow Rotary」

木所壮太地区委員長



本日は、会員増強卓話にお招きをいただき、誠に有難うございます。本日は、会員増強においては、「継続的な取り組み」が有効であるという事と、「持続可能なクラブ」づくりを目指す上で、クラブに「柔軟性」を取り入れる方法についてお話をさせていただきます。

私は村井ガバナーエレクトの時に、東三河分区の委員がないという事で、出向する様に言われまして、早いもので、本年度で8年目になります。これは、私が地区の会員増強委員会へ出向する様になってからの地区の会員数の推移です。会員数は減少が止まらない状況が続いている中、昨年度は久しぶりにプラスに転じる事ができました。「退会者より、入会者の方が多い」という状態を、何としてでも継続

して参りたいと思っている所でございます。

RID2760の会員数の推移

Rotary
第2760地区

よいことの
ために
手を取りあおう

2018年	6月	4,848名	
2019年	6月	4,817名	-31名
2020年	6月	4,742名	-75名
2021年	6月	4,617名	-125名
2022年	6月	4,552名	-65名
2023年	6月	4,527名	-24名
2024年	6月	4,491名	-36名
2025年	6月	4,631名	25名
2026年	6月	?名	?名

これは東三河分区の30年間の会員数の推移です。毎年10名ずつ減少し、30年間の中で、約300名減少しています。まさに「失われた30年」といった感じです。

東三河分区の会員数の推移

Rotary
第2760地区

よいことの
ために
手を取りあおう

	2025	2020	2015	2010	2005	2000	1995 (6月末日会員数)
豊橋	108	114	113	121	117	133	130
蒲郡	59	61		54	55	53	76 80
豊北	57		60	70	84	93	114
豊川	74	66	73		67	66	80
田原	35	40	41	47	59	72	72
豊南	49	48	56	60	60	67	88
新城	38	41	43	48	55	71	72
渥美	32	35	32	32	40	63	67
豊宝	71		70	60		54	56 65 69
豊G	58	58		63		57	66 82 85
田P	33	43	48	59	68	71	66
豊東	59	52		40	43	47	50
	673	688	693	743	821	982	957

「会員増強・退会防止に取り組むに当たり」という事で、クラブの環境を整えながら、取り組んでいく事が推奨されています。

会員増強・退会防止に取り組むに当たり

Rotary
第2760地区

よいことの
ために
手を取りあおう

- ①クラブの3年～5年後の姿を思い描く。
- ②年次目標を立て、ロータリークラブセントラルに入力する。
- ③会員が積極的に参加でき、情報豊かな例会とする。
- ④クラブ内でオープンなコミュニケーションを図る。
- ⑤会員同士の交流を深める。
- ⑥会員が心から関心を持てる活動に参加できるようにする。
- ⑦後継者を育て、スムーズな引き継ぎを図る。
- ⑧ロータリーのリーダーとなる人材を育てる。
- ⑨クラブの運営方法を反映させて、細則を独自に修正する。
- ⑩クラブ運営に必要な委員会を設置する。

会員増強における「継続性」についてご説明させていただきます。2025-26年度のRI会長は、本年度が始まる直前に変わりましたが、RI会長メッセージと活動方針は引き継がれております。活動方針の、成長のための「不可欠な3つの柱」の中に「継続性」があります。昨年度からは、「3年間の目標」3-Year Rolling Goals が始まりました。

当地区の鈴木康仁ガバナーは、地区活動方針において、「クラブの健康チェック」を行い、「行動計画」の「4つの優先事項」にそって「戦略計画」を立案して下さいと言われています。「クラブの健康チェック」というのは、現状を把握する事を指しています。

ガバナーが言われている「行動計画」は、「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取りあって行動する世界を目指しています。」ロータリーの「行動計画」は、ロータリーの「ビジョン声明」とも呼ばれています。

昨年度から、3年間の目標（3-Year Rolling Goals）が始まり、今年はその2年目になります。戦略計画立案のステップとしては、まず戦略委員会を設置し、次にクラブの現状を把握し、その上でクラブとしての中長期のビジョンを描き、併せて具体的な目標を設定し、その目標を達成する為の戦略計画を立案した上で、会長のリーダーシップの下、行動計画推進リーダーが進捗管理を行う中で、計画を遂行していくという流れになります。

歴代会員増強最優秀クラブには共通点があります。

歴代会員増強最優秀クラブの共通点

Rotary 第2760地区

よいことのために 手を取りあおう

① **現状把握をしている**

- ・「会員アンケート」等を実施し、クラブの現状を調査・分析

② **ビジョンと目標を設定**

- ・クラブビジョンの共有化（総会決議）と具体的で大きな目標を設定

③ **戦略計画（会員増強計画）を立案・実行**

- ・「オープン例会」、インターネット活用、女性会員、「会員種別」等
- ・会員増強委員の複数年制
- ・会員増強クラブフォーラムの定期開催

④ **進捗管理**

- ・会員増強についての状況報告を毎月実施

会員増強計画を立案する際に活用できるツールが「マイロータリー」にはたくさん載っています。

会員増強計画 活用ツール

Rotary 第2760地区

よいことのために 手を取りあおう

会員の満足度を高める：
会員満足度アンケート

クラブの健康チェック

戦略計画立案ガイド

会員増強ガイド

My Rotaryから、ダウンロード（PDF版）できます
活用してみてください

会員増強における「革新」についてですが、RIの活動方針である成長のための「不可欠な3つの柱」の一つとして、「革新」が掲げられています。「革新」とは、クラブに柔軟性を持たせる事により、「持続可能なクラブ」づくりを目指す事を指します。「革新」を実現する重要な方法の一つは、様々なクラブモデルを採用し、推進することであり、その選択肢の中の一丁目一番地が、「衛星クラブ」の設立になります。当地区の鈴木康仁ガバナーは、地区活動方針において、「新たな形態のクラブを創設しましょう」と掲げ

ておられます。

クラブに革新性と柔軟性を取り込むツールとして、「衛星クラブ」についてご検討頂ければと思います。衛星クラブは「クラブ内クラブ」ですので、衛星クラブ会員はスポンサークラブ会員でもあります。従いまして、クラブの会員増強に直結しますが、クラブ数は増えません。設立には8名の会員が必要であり、独自のクラブ細則を制定し、例会日・例会時間、例会会場、年会費を独自に決めます。例会は月2回、例会時間は夜、ハイブリッド、年会費は7～8万円という衛星クラブが大半です。国内外の「衛星クラブ」状況としては、2025年8月時点で日本国内に約70クラブがあります。世界には約1,500クラブがあります。女性会員比率が高く、平均年齢が若いという傾向があります。

昨年度の年度末に、名古屋名駅ロータリークラブさんが衛星クラブを設立されました。当地区としては約5年ぶりに衛星クラブが誕生しました。名古屋名駅椿ロータリー衛星クラブという名称で、例会は月2回、夜18:15からオンラインで行う、「退会防止」を目的とした「衛星クラブ」です。

今、ロータリーには変化の風が吹いています。変化の風が吹く時、防壁を立てる人もあれば、風車を作る人もあります。

昨年の地区大会のオープニングにおいて、春日井高等学校の書道部が「不易流行」と書きました。これは伝統を大切にしつつ、時代に応じて新しいものを取り入れていくということでもあります。ロータリー活動における「革新」「継続性」を推進し、「持続可能なクラブ」づくりに取り組む中で、クラブの成長を目指して頂ければ幸いです。

ご清聴ありがとうございました。

★ニコニコボックス

木所壮太様	本日はお招きいただきありがとうございます
木所壮太様	お車代をニコボックスに
笠原盛泰会長	木所委員長宜しく申し上げます
土井昌司幹事	〃
小田伊佐浩会員	〃
山本博史委員長	本日の例会を担当します
夏目雅康会員	長期休暇から復帰しました
竹生和史会員	誕生日を祝って頂き
ゴルフ同好会	コンペ協力金

会報担当：井澤秀明・田中健一・梅村剛央